



東証スタンダード市場  
証券コード 9265



# 2024年 5月期 第3四半期 決算説明資料

連結累計期間：2023年6月1日～2024年2月29日

2024年3月29日発表基準

## ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社



会社名	ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社
本社所在地	福岡市博多区下川端町2番1号 博多座・西銀ビル10階
資本金	4億9,402万5,000円
事業内容	医療機器および関連商材の販売を主とするグループ事業 会社8社の経営管理、およびそれに付帯する業務
代表者	代表取締役 執行役員 社長 山下尚登
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	9265
決算期	5月

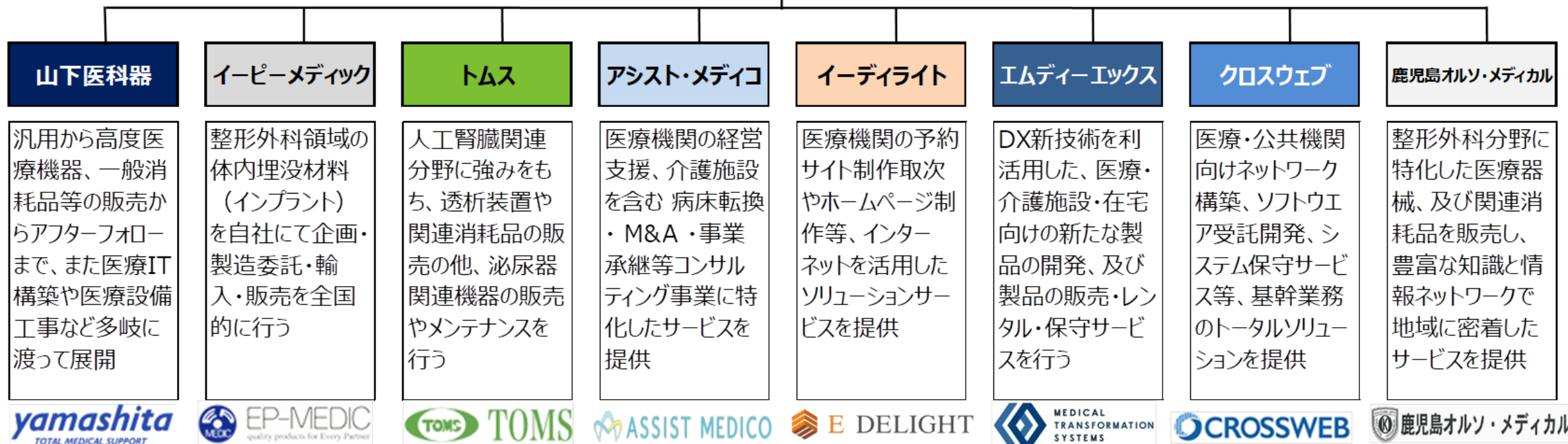


# 【グループ概要】



## ヤマシタ ヘルスケア ホールディングス

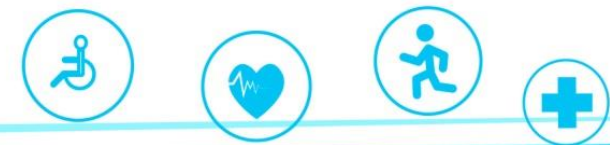
YAMASHITA HEALTH CARE HOLDINGS, INC.



これらグループ各社のシナジーを活かし、ヘルスケア領域全般の課題解決に取り組んでいます。（2024年2月29日現在図）



# 【グループ事業拠点】



**山下医科器械**  
 佐賀支社・武雄営業所・唐津営業所・TMSセンター・鳥栖物流センター・鳥栖SPDセンター

**山下医科器械**  
 佐世保本社・佐世保支社・長崎支社・長崎中央営業所・島原営業所・五島営業所・対馬営業所・長崎物流センター

**山下医科器械**  
 熊本支社・八代営業所・天草連絡所  
**トムス** 熊本営業所

**山下医科器械**  
 鹿児島支社・奄美連絡所  
**トムス** 鹿児島営業所  
**鹿児島オルソ・メディカル**  
 本社・鹿屋営業所



**ヤマシタヘルスケアHD** 本社  
**山下医科器械**  
 福岡本社・福岡支社・北九州支社・筑後支社・福岡西営業所・筑豊営業所・大牟田営業所・メディプラザ・福岡SPDセンター・医療環境センター  
**イーピーメディック** 本社  
**トムス** 本社・福岡営業所・北九州営業所  
**アシスト・メディコ** 本社  
**イーディライト** 本社  
**エムディーエックス** 本社  
**クロスウェブ** 本社

**山下医科器械**  
 大分支社・中津連絡所

**広島県**  
**ヤマシタヘルスケアHD** 東手城ヘルスケアモール  
**トムス** 中国営業所

**東京都** **エムディーエックス** 東京オフィス

**山下医科器械**  
 宮崎営業所



# 『地域のヘルスケアに貢献する』

当社グループの使命は、ヘルスケア領域に関わる一員として、医療が安心・安全に、患者様や要介護者などへ届けられるよう、お客様である医療機関をはじめとするヘルスケア業界をサポートすることです。当社グループは、「専門性」と「総合性」を兼ね備えたヘルスケアサポート企業となり、地域のヘルスケアの発展に貢献します。



## 【目次】

# 1. 2024年5月期 第3四半期業績の概況

2. 事業分野別概要

3. 今期の見通し

4. 当社グループに関するご案内



当社は「**収益認識に関する会計基準**」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を、2022年5月期より適用しております。

**2021年5月期以前の売上高数値は、旧会計基準**に基づいた数値によるもので、2022年5月期以降の売上高数値と単純に比較することができません。この点ご理解いただきますよう、お願いいたします。

なお、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当該会計基準等適用による影響はございません。



# 【第3四半期 連結業績（2024年5月期）】



(単位：百万円)

	前 第3四半期 連結累計期間	当 第3四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売 上 高	41,725	45,373	3,648	8.7%
売上総利益	5,708	6,092	384	6.7%
販売費及び一般管理費	4,813	5,261	448	9.3%
営業利益	895	830	△ 65	△7.3%
経常利益	936	871	△ 65	△7.0%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1	442	441	—



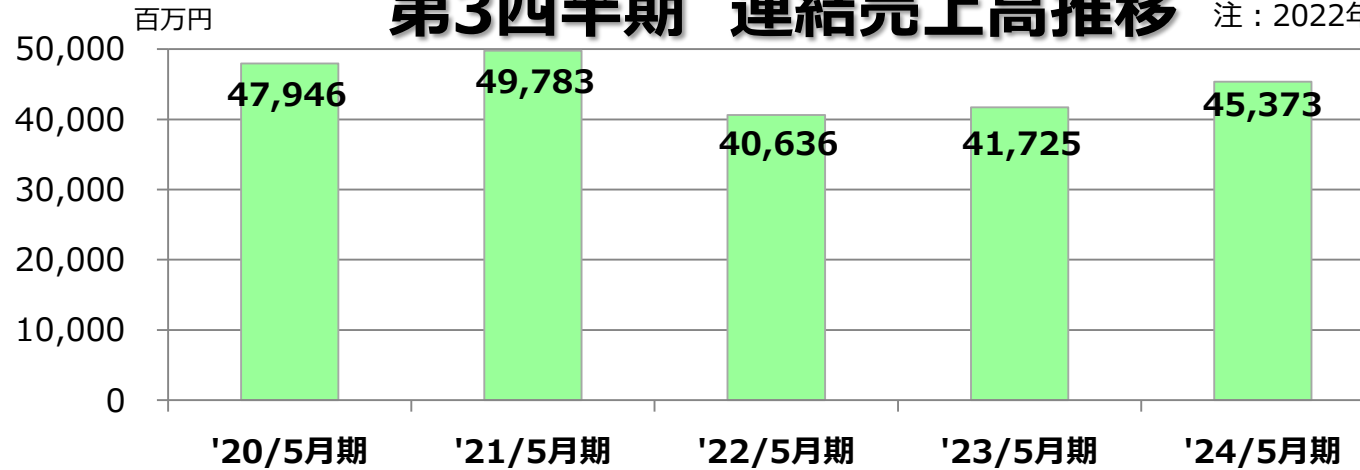


# 【第3四半期 連結業績 (2024年5月期)】

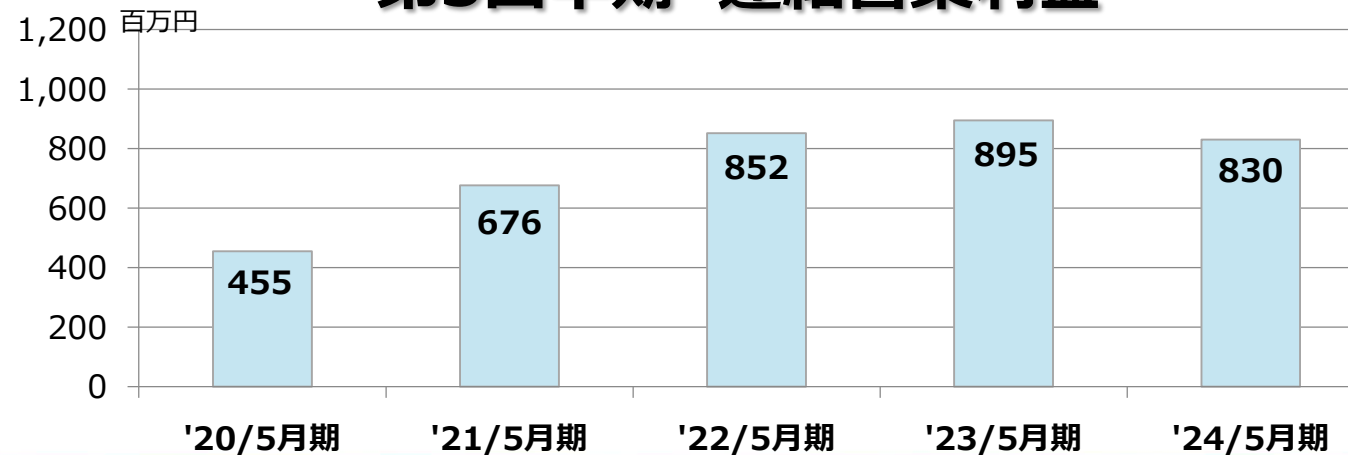


## 第3四半期 連結売上高推移

注：2022年5月期より新収益認識会計基準を導入

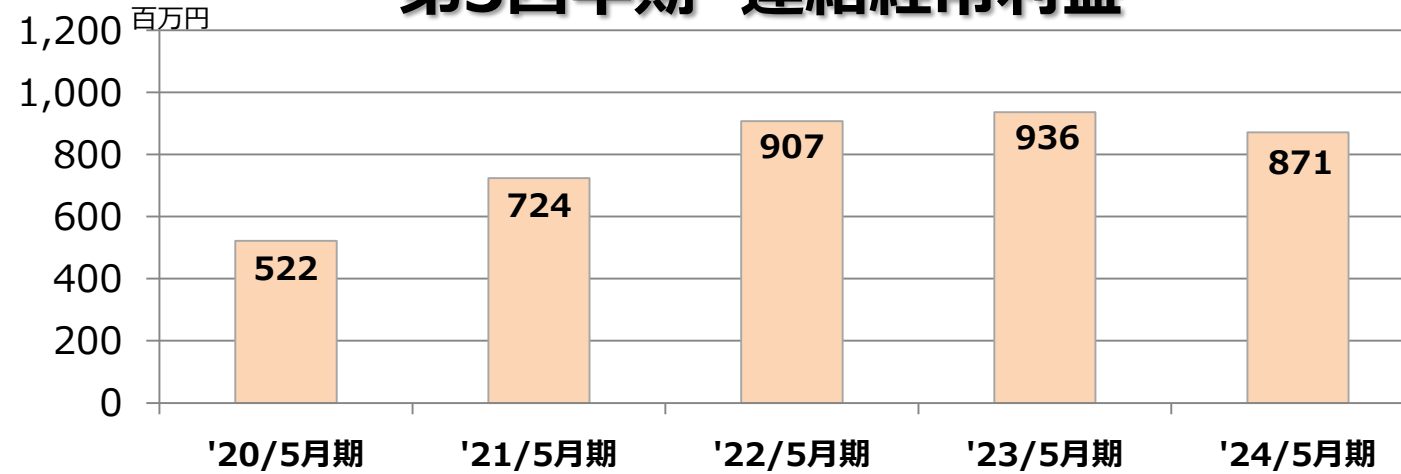


## 第3四半期 連結営業利益

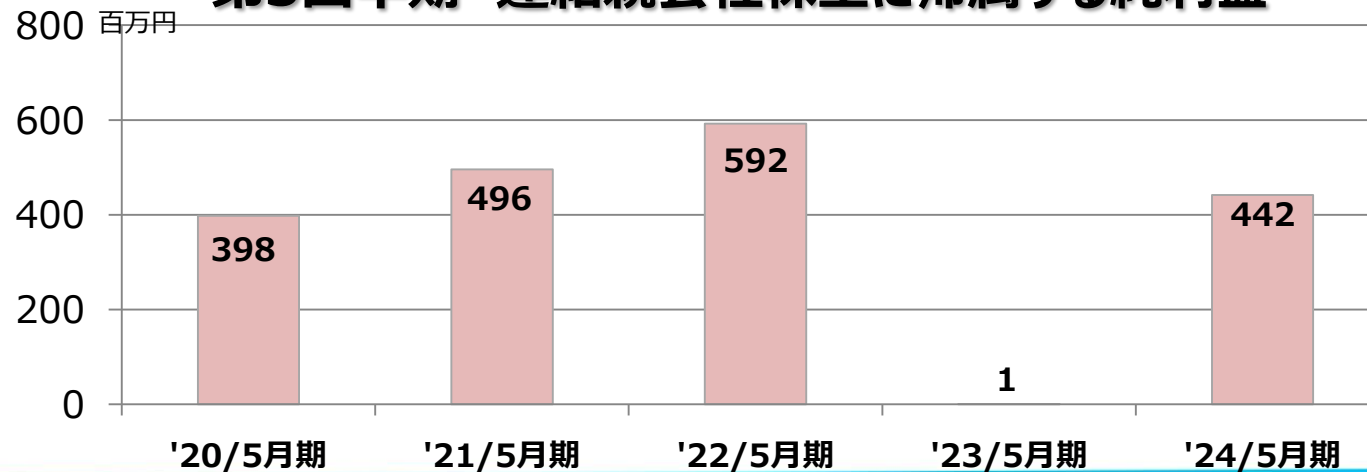




## 第3四半期 連結経常利益



## 第3四半期 連結親会社株主に帰属する純利益

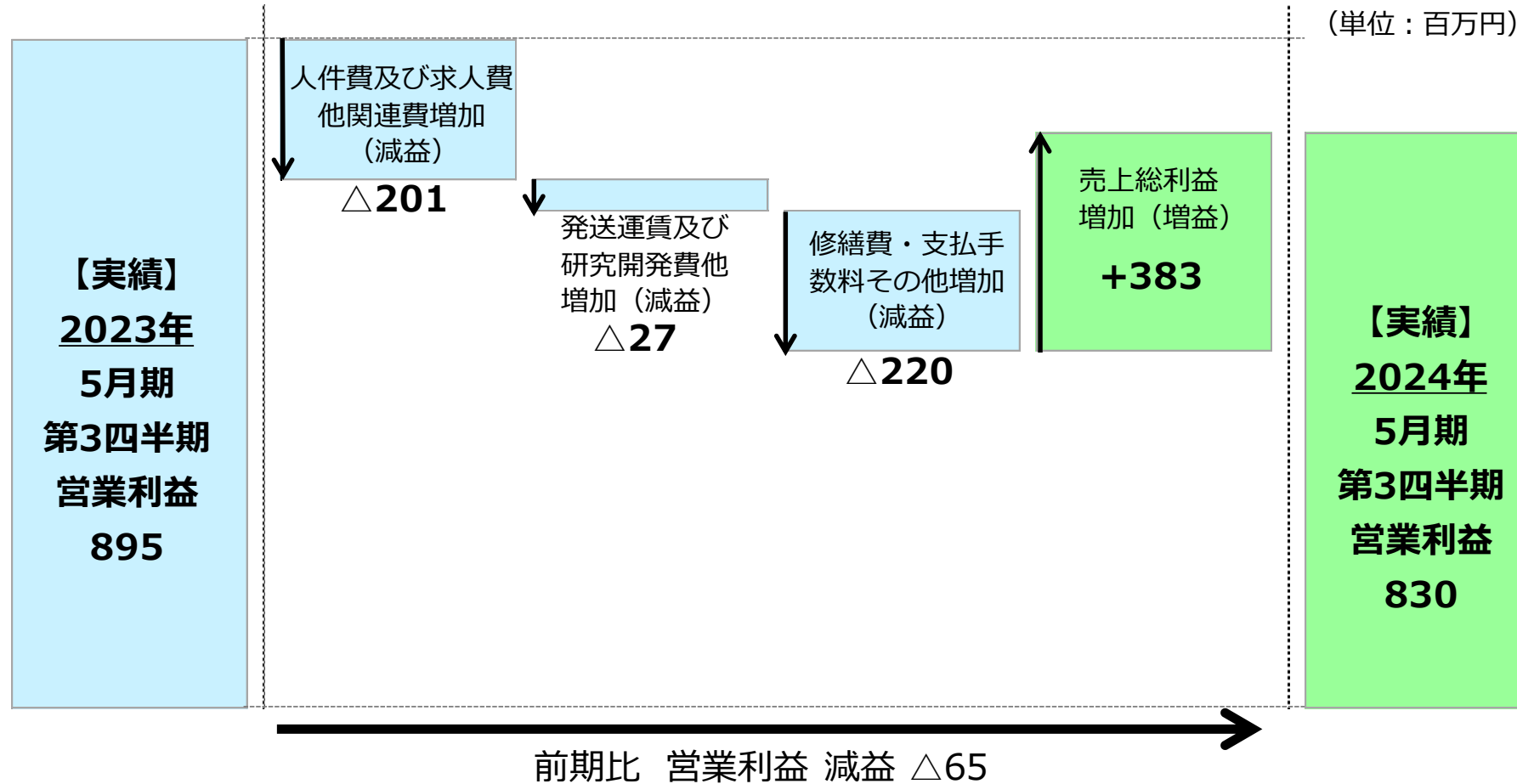




# 【第3四半期 連結業績（2024年5月期）】



## ➤ 前年同期比 営業利益 減益の要因



## 【目次】

1. 2024年5月期 第3四半期業績の概況
- 2. 事業分野別概要**
3. 今期の見通し
4. 当社グループに関するご案内



# 【第3四半期 連結業績 (2024年5月期)】



## 各セグメント業績

区分	前 第3四半期 連結累計期間		当 第3四半期 連結累計期間		増減額 (百万円)	前年同期比 (%)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)			
① 医療機器販売業	一般機器分野	5,389	13.0%	6,384	14.1%	995	18.5%
	一般消耗品分野	17,827	42.8%	18,495	40.8%	668	3.7%
	低侵襲治療分野	9,992	24.0%	10,691	23.6%	699	7.0%
	専門分野	7,533	18.1%	8,706	19.2%	1,173	15.6%
	情報・サービス分野	869	2.1%	1,088	2.4%	219	25.2%
小計	41,613	99.7%	45,365	100.0%	3,752	9.0%	
② 医療機器・製造販売業	211	0.5%	209	0.5%	△ 2	△ 0.9%	
③ ヘルスケアモール事業	50	0.1%	51	0.1%	1	2.0%	
④ セグメント間取引	△ 149	-0.4%	△ 252	-0.6%	△ 103	69.1%	
合計 ①+②+③+④	41,725	100%	45,373	100%	3,648	8.7%	



## 各セグメント業績要因

医療機器販売業 区分		連結売上高 (百万円)	要 因
① 医療 機器 販 売 業	一般機器分野	6,384	一般医療機器備品やMRI、CT等の画像診断機器や放射線診断装置及び超音波診断装置の売上による
	一般消耗品分野	18,495	汎用消耗品及び手術関連消耗品の売上による
	低侵襲治療分野	10,691	電子内視鏡手術システム等の内視鏡備品や、腹腔鏡システム等のサージカル備品、血管内治療、内視鏡関連消耗品の売上による
	専門分野	8,706	透析関連機器や整形外科関連の売上による
	情報・サービス分野	1,088	設備保守メンテナンス等の売上による
小 計		45,365	
②医療機器・製造販売業		209	主としてグループ開発製品である整形外科用インプラントの製造・販売による
③ヘルスケアモール事業		51	主として賃料収入による
④セグメント間取引		△ 252	
合計①+②+③+④		45,373	



## 【目次】

1. 2024年5月期 第3四半期業績の概況
2. 事業分野別概要
- 3. 今期の見通し**
4. 当社グループに関するご案内



# 【今期業績の見通し（2024年5月期）】



(百万円)

	2024年5月期 期末予想 ※	2024年5月期 第3四半期時点	2024年5月期 進捗率
売上高	62,764	45,373	72.3%
営業利益	883	830	94.0%
経常利益	935	871	93.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	331	442	133.5%

※2024年5月期 期末予想は 2024年3月29日付け「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に基づく数値となります。

当社グループでは、2024年5月期を最終年度とする中期経営計画の達成に向けて今期業績に達成のために、次あげる7つの重点施策に取り組んでいます。





## 今期業績達成のための重点施策

### ① グループの一体化と戦略機能の強化

- ・当社と事業会社間において、迅速な情報収集や情報の共有および相互補完を図る
- ・当社は事業会社が本業に専念できる環境を構築する
- ・グループ全体の事業収益を継続的に拡大し、持続成長可能な推進体制を構築する
- ・グループ経営機能の明確化を図る
- ・グループ内の経営資源の効率的な運用を進め、収益力を向上する





## 今期業績達成のための重点施策

### ②重点事業領域の拡充

- ・新型輸液装置のレンタル、医療機関向け I C T インフラサービス、注射調剤・監査支援システム、乳がん検査デバイスなど更なる市場への浸透を図る
- ・外部企業とのアライアンスを含め、新規事業分野への投資を積極的に行う



自然落下制御式輸液装置  
FLOWSIGN FS-03W



院内ネットワーク構築支援  
NTT東日本との協業



注射薬・医療材料認識システム  
iMRS



乳がん検査デバイス  
マンモエコー



## 今期業績達成のための重点施策

### ③ 人的資本経営の実践

- ・グループ8社の人材情報を統合的にマネジメントする体制を構築する
- ・採用から、研修、キャリア形成を一体的に捉える戦略的な人事管理体制の推進を図る
- ・多様なカリキュラムによる研修を実施し、事業を支える人材育成に取り組む
- ・従業員が健康的に働くことができる職場環境の整備に努める
- ・健康経営を積極的に実践し、組織の活性化を図る

### ④ 物流体制の更なる強化

- ・物流体制の維持に万全を期し、医療資材の安定供給を確保する
- ・グループ物流ネットワークを有効的に活かす
- ・物流の更なる効率化と顧客対応のスピードアップにより、物流面における競争力強化を図る



## 今期業績達成のための重点施策

### ⑤ デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

- ・ビジネスモデルや業務プロセス、企業文化の改革を行う
- ・当社グループの企業価値を高めるツールとしてDXを推進する

### ⑥ ガバナンスと内部統制の強化

- ・当社グループは、法令遵守はもとより、企業倫理への取り組みの重要性を認識する
- ・変動する企業環境に対応した迅速な経営意思決定と経営の健全性向上を図る
- ・ステークホルダーとの良好な関係を築く
- ・法律上の機能制度を一層強化・改善・整備する
- ・与信管理、債権管理の強化を図る
- ・迅速かつ正確な情報開示に努め、幅広い情報公開により、経営の透明性を高める



## 今期業績達成のための重点施策

### ⑦ ESG/SDGs視点での経営基盤の強化

- ・当社グループは、環境的・社会的・経済的側面に配慮する
- ・地域とともにサステナブルな社会を実現し、企業価値向上を目指すことを重要課題とする
- ・ESG基本方針をもって、経営の推進やステークホルダー皆様に対する情報開示を行う





# 【配当政策および配当予想】



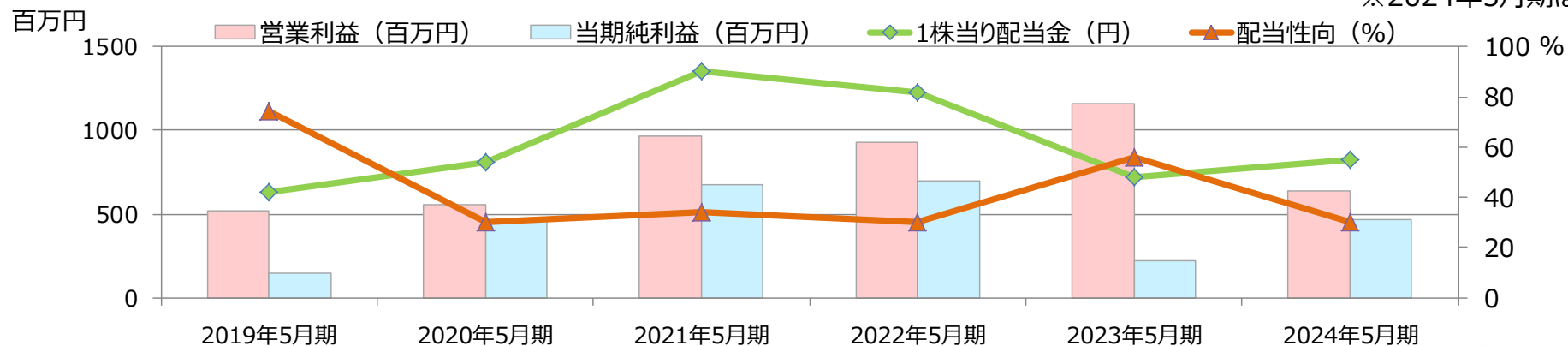
## 配当政策

利益配分の基本方針：将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定かつ継続的な配当を実施いたします。

配当水準の考え方：連結配当性向30%を基本的な基準としております。

	2019年5月期	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期
1株当り配当金 (円)	42	54	90	82	48	55
営業利益 (百万円)	522	560	968	930	1,156	641
当期純利益 (百万円)	144	459	678	696	219	464
配当性向 (%)	74.2	30.0	33.9	30.1	55.9	30.3

※2024年5月期は予想



## 【目次】

1. 2024年5月期 第3四半期業績の概況
2. 事業分野別概要
3. 今期の見通し
- 4. 当社グループに関するご案内**



## 自己株式の取得

当社では2024年2月16日開催の取締役会において、下記の通り自己株式を取得することについて決議しました。この自己株式取得の目的は、資本政策の柔軟性及び機動性を確保するため、自己株式の取得を行うものです。

- (1) 取得対象株式の種類 : 当社普通株式
- (2) 取得し得る株式の総数 : 133,000株 (上限)  
(発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合5.2%)
- (3) 株式の取得価額の総額 : 350,000,000 円 (上限)
- (4) 取得方法 : 市場取引
- (5) 取得期間 : 2024年2月19日 ~ 2024年8月23日

現在、東京証券取引所市場取引にて当社株式の取得を進めており、今後は当社ホームページ他で取得状況をお知らせいたします



## 「新物流センター構想」

当社グループの山下医科器械では、新物流センターの開設に着手いたしました。物流機能の品質改善と業界全体の流通効率化を実現するための、新たな物流センターとなります。同センターは、顧客、物流インフラ・物流ネットワーク、経営、社会環境といった様々な視点をもって、付加価値の高い物流機能の実現に向けた準備を進めています。

名 称：新鳥栖TMSセンター

※TMS：Total Medical Support の略称

所在地：佐賀県鳥栖市轟木町1777-1

敷地面積：13,203m<sup>2</sup>

延床面積：約19,000m<sup>2</sup>（予定）

建物構造：地上3階建（予定）

稼働時期：2026年度中（予定）





# 【当社グループに関するご案内】



## グループ会社紹介

※第1四半期決算説明資料にて「(株)イーピーメディック」「(株)トムス」の2社を  
第2四半期決算説明資料にて「(株)アシスト・メディコ」「(株)イーディライト」  
「(株)クロスウェブ」「(株)鹿児島オルソメディカル」の4社を紹介しております。

### 山下医科器械株式会社

当社グループの中核事業会社です。MRIやCTなどの画像診断装置、内視鏡システム、手術台、无影灯、電気メスなどの手術機器から整形インプラント、各種カテーテル、ディスプレイ医療材料までハードだけではなく、院内物品管理システム、電子カルテ・医事・オーダリング医療情報システムなどのシステム、更に医療機器のメンテナンスや医療廃棄物収集運搬、新規開業支援などのサービスに至るまで、幅広いニーズにお応えできるサービス体制を構築しています。



### エムディーエックス株式会社

IT やRPA 等の新技術を駆使した、新たな製品・サービスの開発・提供を目的とする事業会社です。DX を通じて医療・介護分野の業務環境改善、ならびにヘルスケア領域を支える人材の確保と適正な要員へ貢献するためのソリューションを行っています。



## 女性活躍支援活動のご案内

### 『子宮頸がん予防セミナー』開催

当社では、女性がより活躍できる職場環境の創造に努めており、今回この女性活躍推進支援の一環として、当社グループ従業員に向けた社内セミナーを開催いたしました。がんやHPVワクチンの正しい理解を目的に、お取引病院の医師より分かりやすく説明いただきました。当日は、女性のみならず多くの男性社員も参加し、子宮頸がんに関する深い知識を修得しました。

### 『女性営業職座談会 通称：F会（Female会）』開催

当社グループの山下医科器械では、各事業所の女性営業職のみによる営業職座談会を開催しました。当日は、出席者による社外研修の成果発表の他、情報交換を目的とした交流会を行いました。当社の営業職における女性社員の割合はまだ低いものの、近年の活躍は目覚ましく、2024年4月には新入社員20名のうち女性営業職は7名と、存在感は年々増しています。既存の女性社員の意識向上と結束を高めることで、今後も女性営業職に活躍して頂ける会社にてできるよう、このような取り組みを継続してまいります。

## 株主優待制度

### 〔対象となる株主様〕

毎年5月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された、1单元（100株）以上を保有する株主の皆様を対象に、年1回（株主総会後8月下旬）、株主優待を実施しております。

### 〔優待の内容〕

保有株式数および継続保有期間に応じて優待品を贈呈いたします。 （当社オリジナルクオカード）

保有株式 /保有期間	1年未満	1年以上3年未満 ※1,3	3年以上 ※2,3
100～999株	500円相当	1,000円相当	1,500円相当
1,000～1,999株	1,000円相当	2,000円相当	3,000円相当
2,000株以上	1,500円相当	3,000円相当	4,500円相当



- ※1. 継続保有期間の「1年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して2回以上記載または記録されることとします。
- ※2. 継続保有期間の「3年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して4回以上記載または記録されることとします。
- ※3. 1年以上継続保有された株主様へのクオカード贈呈額は、当年5月31日の保有株式数を基準といたします。

※証券会社の貸株サービスをご利用の株主様は、株主優待の対象から外れる場合がございますので、詳しくはご利用の証券会社にお尋ねください。

本資料は、当社の事業内容等につきご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき、当社が作成したものです。今後の業績等については、様々な要因によって計画数値と異なる結果となる可能性があります。  
投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

### お問い合わせ先

ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社 経営企画室 総務課  
T E L : 092-402-2922 F A X : 092-402-2962  
E - M A I L : [legal@yamashitaika.co.jp](mailto:legal@yamashitaika.co.jp)  
U R L : <https://www.yhchd.co.jp/>



←**当社からのメールの配信を希望される方はこちら**

三菱UFJ信託銀行メール配信サービス RIMSNET よりご登録下さい。  
登録後、当社が開示資料をホームページに掲載した場合、速やかに  
ご案内が届きます。